

NEWS RELEASE

2014-14
2015. 3. 17

京都線を走るラッピング列車の「ネーミング(愛称)」と「ヘッドマークデザイン」が決定しました

京都の名所や旧跡をあしらったラッピング列車の愛称は…「^こと^と古都」

春の行楽シーズン。京都へは阪急のラッピング列車「古都」に乗ってお出かけください

阪急電鉄では、四季を通じた京都方面への観光促進を目的に、本年1月17日(土)より、京都の名所や旧跡を列車の側面に鮮やかにあしらった、ラッピング列車(1編成)を京都線で運行しています。また、この列車のデビューにあわせて、列車の「ネーミング(愛称)」と「ヘッドマークデザイン」を広くお客様に募集しておりましたが、このたび審査の結果、次のとおり決定しました。愛称をラッピングに加え、ヘッドマークをつけた列車は、3月28日(土)から運行を開始します。

決定した「ネーミング(愛称)」と「ヘッドマークデザイン」について

(1)ネーミング(愛称)

ネーミング(愛称)	選考理由
こ と 古 都	千年の都に相応しく「古都」とシンプルに表現されており、また、愛称を漢字にすることで「和」の感覚が感じ取れる点を高く評価しました。

(2)ヘッドマークデザイン

デザイン	選考理由
	誰もが良く知る、京都の名所や旧跡をシルエットにして、桜の桃色、新緑の緑色、紅葉の朱色や橙色など、京都の四季を彩る自然の鮮やかな色彩を用い、グラデーションで描かれたデザインは秀逸で、京都への旅情をかきたてられます。ラッピング列車の先頭を飾るヘッドマークに最適と評価しました。

《ご参考》ネーミング・ヘッドマークデザインの応募状況について

- 応募総数 ネーミング・ヘッドマークデザイン：482件 (ネーミングのみのご応募 293件を含む)
- 最優秀賞 お名前：奥嶋久美 (おくしま・くみ) 様 吹田市

(以上)

【添付資料】別紙「ラッピング列車『古都』ヘッドマークデザイン」、「愛称「古都」のラッピング箇所 ほか」

【リリース同時配布先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、関西レジャー記者クラブ

別紙

■ラッピング列車「古都」ヘッドマークデザイン



■愛称「古都」のラッピング箇所

愛称「古都」のラッピングは、8両編成の列車のうち、中間車両(2・4・5・7両目)に行います。



愛称「古都」のラッピングをした中間車両のイメージ



愛称をラッピングし、ヘッドマークを付けた列車「古都」は、3月28日(土)～5月6日(水・休)の土・日・祝日に、梅田駅～嵐山駅間の臨時直通「快速特急」(6両編成)として運行します。
※梅田駅 10:12 発→嵐山行き、嵐山駅 16:17 発→梅田行き

なお、平日は8両編成で、通常の列車運用を行います。

← ラッピング列車「古都」の走行風景(現在)